

令和6年度決算をお知らせします

収入

総額 19億6,128万円

支出

総額 18億1,373万円

決算残金 1億4,755万円は、 次年度への繰越金 および別途積立金等に 追加積み立ていたし ました。

前年度決算からの繰越金

1億4,805万円 -

別途積立金からの繰入金

1億円 -

その他

調整保険料、 国庫負担・補助金、 出産育児交付金、 健康保険組合連合会から の交付金、雑収入

6.785万円

みなさんと事業主に 納めていただく 保険料

16億4,538万円

みなさんの 医療費や出産時の 給付金など

9億1,004万円

事務にかかる経費

3,657万円

高齢者医療制度を 支えるための納付金

7億4,109万円

健診などの健康づくりに 使われる保健事業費

1億**17**万円

その他

全健保組合が負担する 健康保険組合連合会への 拠出金、連合会費、 雑支出など

2,586万円

令和6年度は、保険料率を9%に据え置いて運営を行いました。主な収入である保険料は、算出の基礎となる標準報酬月額が前年度比1.9%増加したものの、被保険者数が1.7%減少したため、結果として0.5%の減収となりました。 一方、支出面では、みなさんの医療費等に充てられる保険給付費が被保険者数の減少により前年度比1.5%減少しましたが、高齢者医療制度への納付金は16.5%増と、大幅に負担が増加しました。また、疾病予防事業に充てられる

令和6年度は納付金の急増が大きく影響し、実質的な収支状況を示す経常収支ベースでは1億1,578万円の赤字となりました。なお、この不足分については、前年度決算からの繰越金および別途積立金の取崩しにより補てんしました。

介護保険の収入支出決算 **介護勘定**

介護保険は 40 歳以上の全国民が加入し、地方自治体が運営しています。健保組合では 介護保険第2号被保険者の介護保険料の徴収事務を代行しています。

保健事業費として1億17万円を計上し、特定健診や保健指導などの取り組みを推進しました。

●収入

| 科目 | 決算額 |
|--------|-----------|
| 介護保険収入 | 1億3,763万円 |
| 繰越金 | 5,801万円 |
| 雑収入 | 8万円 |
| 合 計 | 1億9,572万円 |

▲支出

| 科目 | 決算額 |
|-------------|-----------|
| 国に納付する介護納付金 | 1億4,317万円 |
| 合 計 | 1億4,317万円 |

決算残金5,255万円は、次年度への繰越金 および準備金への追加積み立てといたしました。

